浜松医科大学小児科学雑誌
2巻1号　投稿方法・投稿規定

メタデータ	言語: jpn 出版者: 浜松医科大学小児科学雑誌編集部 公開日: 2022-03-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00004074

浜松医科大学小児科学雑誌への投稿方法

以下のファイルをダウンロードして，投稿原稿を作成してください．

http://www2.hama-med.ac.jp/w1b/pediatr/students/kenkyu/index.html

1）投稿規定
2）投稿テンプレート
3）投稿時必要書類

原稿送付先

E-mail：Ped_Journal@hama-med.ac.jp
〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1
浜松医科大学 小児科学教室内
浜松医科大学小児科学雑誌編集部 宛

発行者

浜松医科大学小児科学雑誌編集部
〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1
浜松医科大学 小児科学教室内
電話：053-435-2312 / FAX：053-435-2311

浜松医科大学小児科学雑誌投稿規定

（2022 年 2 月 14 日改訂，2022 年 3 月 1 日から実施）

投稿資格

本誌への投稿資格は浜松医科大学小児科およびその関連病院小児科に勤務する医師，あるいは浜松医科大学小児科同窓会会員であることとする．

ただし，著者が上記に該当しない場合（医師に限る），または研修医（医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修を受けている医師）の場合，共著者に浜松医科大学小児科およびその関連病院小児科に勤務する医師，あるいは浜松医科大学小児科同窓会会員を含むときにはこの限りでない．

投稿内容と採否及び著作権の帰属

1. 論文の種類は，依頼総説，原著（総説，臨床研究，基礎研究，症例報告），その他とし，未発表のものに限る．
2. ヒトを対象とした研究は「ヘルシンキ宣言（以後の改訂を含む）」，国により策定された医学研究に関する最新の法律および指針に，また動物実験は「大学における動物実験の実施に関する基本的な考え方について（日本学術審議会）」およびこれらに準ずる指針の規定を遵守すること．特にヒトを対象とする研究においては，患者等の匿名性を十分守ったうえで，論文中に患者（あるいはその代諾者）からインフォームド・コンセントを得たこと，またはオプトアウトを行ったこと，所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を得た旨を記載すること．症例報告においても，個人が特定される可能性が高いと考えられる場合，患者（あるいはその代諾者）から書面による同意を得たことを記載する．同意が得られなかった場合は，所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を得た旨を記載する．保険外診療や適応外使用に関しては，別途必要に応じて所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を得た旨を記載する．介入研究のみならず観察研究（後ろ向き研究含む）も所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を必要とする．症例報告において何例からの検討が倫理委員会・治験審査委員会等の承認を必要とするかは所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の基準に準じ，審査不要の場合はカバーレターにその旨を記載する．
3. 論文の採否は，本誌編集委員会から委嘱された査読者の意見を参考にして編集委員会において決定する．また，編集方針に従って原稿に加筆，削除，修正などを求めることがある．
4. 投稿論文の著作権は「浜松医科大学小児科学雑誌」編集部に委譲するものとする．

論文投稿方法

1. 投稿の際には，浜松医科大学小児科ホームページ（http://www2.hama-med.ac.jp/w1b/pediatr/students/kenkyu/index.html）より Microsoft Word で作成した「投稿フォーム（テンプレート）」をダウンロードして使用する．ダウンロードできない場合には，浜松医科大学小児科学雑誌編集部に連絡する．
2. 使用するワープロソフトは Microsoft Word のみとする．フォントは，日本語は MS 明朝，英数字は Times New Roman を用い，10.5 ポイントで作成する．Macintosh で作成する場合，ファイル名の拡張子「.doc」を消さないこと．
3. 「投稿時必要書類」内にある「著作権に関する届出書」ならびに「利益相反自己申告書」を記載する．
4. 「投稿時必要書類」と原稿を「浜松医科大学小児科学雑誌」編集部にメールで送付する．査読後の指示による再投稿の際も同様に原稿をメールで送付する．

原稿作成要領

1. 原稿構成
   1) 論文の 1 頁目には表題，所属，著者名（それぞれ英文も併記，姓名は「Taro YAMAKAWA」のようにローマ字を併記する）を記載する．著者の所属は投稿時のものではなく，論文に関係する仕事をした時のものを記載する．
   2) 5 つ以内のキーワード（日本語）を記載する．
   3) 臨床研究，基礎研究の原著論文は原則として，概要（400 字以内），緒言，方法，成績（または結果），考案（または考察），結論，参考文献（または引用文献）の順に記載する．症例報告の場合は，概要（400 字以内），緒言，症例，考案，結論，参考文献（または引用文献）の順に記載する．
   4) 統計解析を行った場合は，統計処理法を必ず明記する．ただし，原著以外の論文の記載様式はこの限りではない．
   5) 図や表はダウンロードした「投稿フォーム（テンプレート）」に組み込んで原稿を提出する．
2. 原稿は以下の要領に従って作成すること．
   1) 原稿は日本語とする．横書きとし，原則として現代仮名遣い，常用漢字を用いる．学術用語は日本医学会医学用語辞典と日本小児科学会用語集に準じて使用し，英語つづりは米国式とする．
   2) 論文の長さは特に制限はない．
   3) 外国の人名および薬品名は必ず原語を用いる．
   4) 数量の単位は km，m，cm，mm，μ，mμ，L，dL，mL（cc でなく），kg，g，mg，γ，mEq/L，mg/dL などを用いること．mm^3，cmm などは用いず μL を用いること．数字は算用数字とする．
   5) 略語を使用する場合は，原則として初出時に「日本語（英語のフルスペル：省略形）」の形式で記載

する．

3. 引用文献は以下の要領に従って記載すること．
   1) 引用文献は研究に直接関係するものにとどめる．
   2) 本文中の引用部位には，右肩上にパーレン付き（例：小児科学 [1)2)3)~4)] ）で明記し，本文の終わりに本文中に肩付けした引用番号順に配列する．
   3) 本邦の雑誌名は各雑誌により決められている略称を用い，欧文誌は Index Medicus に準ずる．
   4) 著者名を記載する場合，著者名は，3 名までは全員を記載する．4 名以上の場合は最初の 3 名を記載し，「，他」あるいは外国語文献の場合は「, et al」と記載する．

      （例）

      1) Takada H, Yoshikawa H, Imaizumi M, et al. Delayed separation of the umbilical cord in two siblings with Interleukin-1 receptor-associated kinase4 deficiency: rapid screening by flow cytometer. J Pediatr. 2006; 148:546–548.
      2) Beltramin AU, Hertzig ME. Sleep and bedtime behavior in preschool-agedchildren. Pediatrics. 1983;71:153–158.
      3) 菅 秀，富樫 武弘，細矢 光亮，他. 13 価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV13）導入後の小児侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）の現状. 病原微生物検出情報（IASR）. 2018;39:112–113.
      4) 松永 英．日本における遺伝性疾患の頻度．日暮 眞編．遺伝相談．小児科 Mook32. 東京:金原出版，1984:1–11.
      5) Dorken B, Moller P, Pezzuto A, et al. CDw75. In: Knapp W, Dorken B, Gilks WR, et al, eds. Lymphocyte typing IV: white cell differentiation antigens. NewYork: Oxford University Press, 1989:109–110.
      6) 厚生労働省．乳児家庭全戸訪問事業の実施状況調査．https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000349534.pdf

4. 図・表については以下の要領に従うこと．
   1) 図・表（カラーも可）は，原稿に 2 段の表を挿入し，図の場合は上に図，下に図の番号とタイトル，図の説明を，表の場合は上に表の番号とタイトル，下に表およびその説明を記載するような体裁で適宜挿入する（編集の都合により適宜場所を変更することもある）．図表のタイトルは MS ゴシック 10.5 ポイント，図の説明は MS 明朝 9 ポイントを用いて作成する．
   2) すでに刊行されている雑誌や著者から図表を引用する場合には，著作権を有する出版社あるいは学会，著者などから書面にて了承を得た上，図表に文献の記載順序に従って出典を明らかにする．
   3) 患者の顔写真や家系図を使用する際は，患者（あるいはその代諾者）に説明の上，文書で同意を得る．写真または家系図の説明中には同意を得た旨を明記し，患者を特定できぬよう工夫をする．

4)　画像データは仕上がり寸法で解像度 350pixel/inch を目安に作成する．

5)　図表のファイルは tiff、jpg で保存したものを準備する．パワーポイントデータは作成されたものと違うバージョンで開いた場合，文字がずれたりや線が消えることがあるので，tiff、jpg に変換する．

校正

論文受理（accept）後に編集部で校正を行った初稿を著者に送付するので，期日までに返送する．著者校正（原則 1 回）では，字句の誤りのみを訂正する．内容にかかわる変更は，著者の変更，キーワードの変更などを含め，一切認めない．また，組版面積に影響を及ぼすような改変も認めない．

編集委員会が大幅な変更と認定した場合には再査読とする．

掲載の順序

依頼総説，原著（総説），原著（臨床研究），原著（基礎研究），原著（症例報告），その他の順とし，同一の種目では投稿日の順とする．

投稿・掲載料

投稿料・掲載料は無料とする．

公開と別刷

雑誌は浜松医科大学学術機関リポジトリにおいて公開され，別刷は当面の間作成しない．

原稿送付先

E-mail：Ped_Journal@hama-med.ac.jp

〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1

浜松医科大学小児科学教室内

浜松医科大学小児科学雑誌編集部宛